



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月27日

上場会社名 日本精線株式会社

上場取引所 東

コード番号 5659 URL <http://www.n-seisen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新貝 元

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 長澤 修一

TEL 06-6222-5432

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	8,196	5.6	557	42.8	597	42.7	416	47.0
2020年3月期第1四半期	8,679	12.6	390	70.2	418	68.6	283	69.2

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 347百万円 (58.5%) 2020年3月期第1四半期 219百万円 (75.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	67.93	
2020年3月期第1四半期	46.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	42,865	31,518	72.6
2020年3月期	43,315	31,446	71.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 31,133百万円 2020年3月期 31,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		35.00		45.00	80.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		35.00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	16,000	7.0	800	5.2	800	0.6	600	7.4	97.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で通期の合理的な業績予想が困難であるため、第2四半期(累計)の業績予想のみを記載しております。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	6,492,293 株	2020年3月期	6,492,293 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	358,786 株	2020年3月期	358,747 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	6,133,533 株	2020年3月期1Q	6,133,771 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社及び連結子会社（以下「当社グループ」という。）の経営環境は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の収束時期や、それに伴う需要減やサプライチェーン寸断の影響の不透明感が強く、国内外経済や資源価格、金融・資本市場の先行きの不確実性が極めて高い状況となりました。

当社グループの主力製品であるステンレス鋼線を巡る環境については、前年度より顧客の需要減や在庫調整により販売数量が減少基調となっていました。さらにコロナ禍によって自動車関連や建材用途の需要が大きく減少しました。販売単価に影響するLMEニッケル価格は、当四半期平均ポンド当たり5.5ドル近辺で安定的に推移しました。金属繊維（ナスロン®）については、ポリエステルフィルムや炭素繊維に関連した設備投資が国内外とも低調に推移しました。一方、半導体関連業界向け超精密ガスフィルター（NASclean®）製品については、第5世代移動通信システム（5G）の立ち上がりや、コロナ禍を端とするリモートワークへの移行が進展したこともあり、パソコンやデータセンターに対する半導体需要が底堅く推移しました。

売上高については、自動車生産・販売の減少、建築需要の低迷などにより、ステンレス鋼線部門の月平均の販売数量が2,647 tと大幅に減少（前年同期比708 t／月減）しました。金属繊維部門では、サプライチェーン途絶リスクの回避を目的に、一部海外顧客が超精密ガスフィルター（NASclean®）を在庫積み上げしたこともあり、売上が増加しました。しかし、ステンレス鋼線部門の減収を補うには至らず、当第1四半期連結累計期間の売上高は、81億96百万円（前年同期比5.6%減）と前年同期比減収を余儀なくされました。

損益については、高機能・独自製品である極細線及び超精密ガスフィルター（NASclean®）の販売が、低調であった前年同期に比して当第1四半期は堅調な推移を果たしたことから、営業利益5億57百万円（同42.8%増）、経常利益5億97百万円（同42.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億16百万円（同47.0%増）となりました。

製品別の売上状況は、次のとおりであります。

[ステンレス鋼線]

前年度より減少基調にあった建築用途・自動車用途の鋳造用材の売上高が、コロナ禍の影響を受けて大幅に減少しました。また、底堅く推移していたばね用材についても、国内外の自動車関連の生産調整による販売減少を強いられました。一方、中国商用車の生産回復によって耐熱ボルト用材の販売が底堅く推移したことに加え、太陽光発電パネルや電子部品の製造プロセスで使用されるスクリーン印刷向け極細線が堅調に推移しました。結果として、ステンレス鋼線の売上高は66億80百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

海外現地法人であるTHAI SEISEN CO., LTD. 及び大同不銹鋼（大連）有限公司についても、世界的に自動車の生産・販売が底割れしたため、ステンレス鋼線の販売数量の減少を強いられ、減収となりました。

[金属繊維（ナスロン®）]

ポリエステルフィルムや炭素繊維に関連した大型の投資案件が前年比少なかったこともあり、ナスロンフィルターの販売は低調に留まりました。半導体関連業界向け超精密ガスフィルター（NASclean®）製品については、第5世代移動通信システム（5G）の立ち上がりなどの実需回復に加え、コロナ禍によるサプライチェーンの機能停止を懸念した一部海外顧客の在庫積み増しの要請を受け、実需以上の販売となりました。結果として、売上高が15億16百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

海外現地法人である耐素龍精密濾機（常熟）有限公司は、中国国内のコロナ禍の影響を受け、売上高は前年同期比減収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、428億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億50百万円減少しました。流動資産は268億77百万円となり、1億51百万円減少しました。主な要因は受取手形及び売掛金の減少（6億68百万円）などです。固定資産は159億87百万円となり、2億98百万円減少しました。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、113億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億21百万円減少しました。流動負債は64億39百万円となり、5億93百万円減少しました。主な要因は支払手形及び買掛金の減少（7億76百万円）などです。固定負債は49億7百万円となり、71百万円増加しました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、315億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ71百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期累計期間の業績は、概ね2020年4月27日公表の予想どおりに推移しており、業績予想に変更はございません。第2四半期については、自動車関連や建材用途をはじめとする幅広い業界に対するステンレス鋼線の販売が低調に推移し、販売数量は第1四半期に比して2割程度落ち込むことを見込んでおります。また、高機能・独自製品である極細線及び超精密ガスフィルター（NASclean®）の売上も、在庫調整の影響を見込んでおります。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は未だ収束の兆しがありません。通期連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による経済活動の停滞や、サプライチェーン寸断による製品供給の遅延リスクなど、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算出することが困難なことから、2021年3月期の通期連結業績予想及び期末配当につきましては、引き続き未定といたします。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,980	12,778
受取手形及び売掛金	7,769	7,101
商品及び製品	2,090	2,156
仕掛品	3,328	2,999
原材料及び貯蔵品	1,709	1,696
その他	151	146
流動資産合計	27,029	26,877
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,649	4,577
機械装置及び運搬具(純額)	5,857	6,547
土地	1,628	1,625
リース資産(純額)	9	8
建設仮勘定	1,290	431
その他(純額)	551	561
有形固定資産合計	13,986	13,752
無形固定資産	319	303
投資その他の資産	1,979	1,931
固定資産合計	16,285	15,987
資産合計	43,315	42,865
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,972	4,195
短期借入金	437	432
未払法人税等	64	175
賞与引当金	549	282
役員賞与引当金	23	-
その他	986	1,353
流動負債合計	7,033	6,439
固定負債		
長期借入金	372	372
役員退職慰労引当金	47	51
退職給付に係る負債	4,394	4,465
環境対策引当金	1	1
その他	19	16
固定負債合計	4,835	4,907
負債合計	11,868	11,346

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	5,442	5,442
利益剰余金	21,575	21,716
自己株式	△847	△848
株主資本合計	31,170	31,310
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△33	△23
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	115	15
退職給付に係る調整累計額	△193	△168
その他の包括利益累計額合計	△111	△177
非支配株主持分	387	384
純資産合計	31,446	31,518
負債純資産合計	43,315	42,865

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	8,679	8,196
売上原価	7,459	6,864
売上総利益	1,219	1,331
販売費及び一般管理費	829	774
営業利益	390	557
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	5	6
仕入割引	4	3
受取補償金	14	7
雇用調整助成金	-	18
為替差益	9	8
その他	4	6
営業外収益合計	40	51
営業外費用		
支払利息	2	1
売上割引	4	4
支払補償費	2	1
固定資産除却損	2	0
その他	0	2
営業外費用合計	12	10
経常利益	418	597
税金等調整前四半期純利益	418	597
法人税、住民税及び事業税	24	130
法人税等調整額	101	44
法人税等合計	126	174
四半期純利益	292	422
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	283	416

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	292	422
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	9
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△81	△109
退職給付に係る調整額	24	25
その他の包括利益合計	△73	△75
四半期包括利益	219	347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210	350
非支配株主に係る四半期包括利益	8	△3

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。